

医04 整形用品 一般医療機器
家庭用温熱パッド JMDNコード 71019000

販売名:肩腰ホットン a

Heat Pad for Shoulder and
Back Pain while Sleeping

再使用禁止

製品特徴

- 温熱により血流改善し、肩・腰などの痛みを和らげます。
 - 就寝中に安心して使える、じんわり低温設計です。
 - 朝起きるまでずっと、痛みの緩和に適した温度が8時間※持続します。
- ※ 40℃以上の発熱が持続する時間

使用に際して、この説明書きを必ずお読みください。
また必要なときに読めるよう大切に保管してください。

【禁忌・禁止】

1.再使用禁止

2.肌に直接貼らない

3.次の方は使用しない

①自らの意思ですぐにはがせない方 ②手や足に血行障がいのある方[①②重度のやけどになることがある]

4.次の部位には使用しない

①粘膜、顔(目のまわりなど)[重度のやけどになることがある] ②湿疹・かぶれ ③傷口 ④打撲・ねんざ[②～④症状が悪化することがある]

【形状・構造及び原理等】



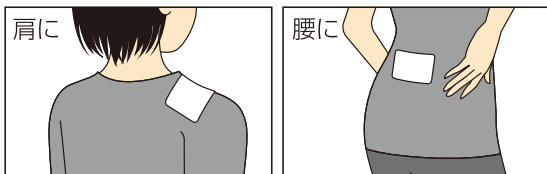
【使用目的又は効果】

使用目的: 温熱治療

効果 : 温熱効果 ●筋肉のこりをほぐす ●神経痛、筋肉痛の痛みの緩解 ●血行をよくする ●筋肉の疲れをとる ●疲労回復 ●胃腸の働きを活発にする

【使用方法等】

使用直前に袋から温熱シートを取り出し、はく離シートをはがして、肌に直接触れないよう、もみずに衣類に貼る。



<使用方法等に関する使用上の注意>

●本品を使用した状態でさらに上から押さえつけたり、長時間圧迫しない。●コタツ、電気カーペット、電気毛布、湯たんぽ、電気アンパ等その他の暖房器具と併用しない。●熱いと感じたときに、すぐにはがせない状態での使用はさける。●運動時には使用しない。●厚みのある肌着を着用すると、温かさが感じられない場合がある。●肩に使用する際は、肌着の種類によっては、温熱シートが患部に当たらない場合がある。襟元の詰まった肌着を着用して使用する。

【使用上の注意】

1.使用注意(次の方は慎重に使用すること)

①皮フの弱い方[やけどになりやすい] ②高齢者[生理機能が低下していることが多く、やけどすることがある]

2.重要な基本的注意

1)次の方は使用前に医師または薬剤師に相談する。

①今までに薬や化粧品などによるアレルギー症状(例えば発疹、発赤、かゆみ、かぶれなど)をおこしたことがある方 ②糖尿病など、温感や血行に障がいをお持ちの方 ③妊娠中の方 ④貼り薬や塗り薬を使用する方

2)肌に赤み、かゆみ、痛みなどのやけどの症状がでたときはすぐに使用を中止し、皮フ科医等に相談する。

3)使用中の注意事項

①低温やけど防止のための注意 低温やけどは、体温より高い温度の発熱体を長時間当てていると紅斑、水泡等の症状をおこすやけどをいう。なお、自覚症状をともしなわれないで低温やけどになる場合もあるので注意する。②熱いと感じたときや異常が認められる場合は、すぐにはがす。

【保管方法及び有効期間等】

●直射日光をさけ、涼しい所に保管する。

●小児の手の届かない所に保管する。

【取り扱い上の注意】

●保存状態により、表示の発熱時間に影響を与えることがある。●粘着剤で傷む肌着や高級な肌着には使用しない。●温熱シートの発熱が終了したらすぐにはがす。●温熱シートをはがすときは、不織布部をつままずに粘着剤のない部分に指を入れてゆっくりとはがす。(貼りなおすと粘着力が低下する。)●食べられないので口に入れない。間違えて飲み込んだときは、うがいをして医師の診断を受ける。●目に入った場合はこすらずすぐに流水で15分以上洗い流し、医師の診断を受ける。●捨てるときは、市区町村で定める区分に従う。●有効期間内に使用する。●使用目的以外に使用しない。

MADE IN JAPAN

\あったらいいな/をカタチにする

発売元 小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

小林製薬 お客様相談室

0120-5884-35

9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

製造販売元

桐灰小林製薬株式会社

〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク18-9